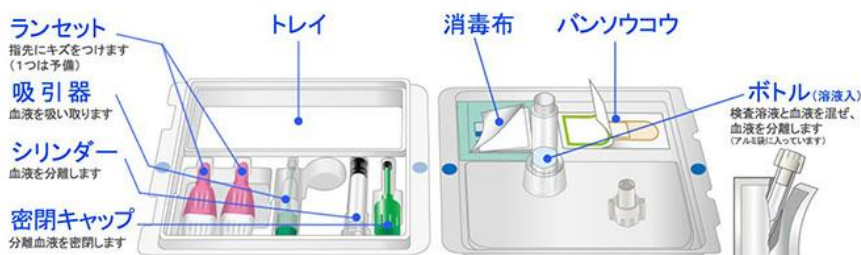


がんリスクチェッカー



メディエーションズ会員特別価格 10,000 円 (税込)

管理医療機器承認番号 22600BZX00362000

こんな方はがんリスクチェッカーでの検査をおすすめします

- がんの検診を受けてみたいけど、具体的にこのがんが気になるというところがない方
- 幅広い範囲のがん検査をしたいという方
- がん検診を定期的に受けていない方
- がんの早期発見をしたいという方
- 忙しくて時間がない、病院で長時間待たされるのが嫌だという方

がんリスクチェッカーの特徴

がんリスクチェッカーは、医療機関と同等の検査精度を誇る高精度血液検査キットで、「**p53 抗体**」と、がんの血液検査としては代表的な「**CEA**」を組み合わせで検査します。

この二つの検査は、病院で出来る血液検査と同じです。

特に「**p53 抗体**」は、自覚症状のない早期のがん (特に 大腸がん、乳がん、食道がんなど)で検査結果の値が高くなる特徴を持っており、がんの早期発見に非常に有用です。

また、**p53 抗体**、**CEA** ともに幅広く様々ながんに反応するため、「現在がんが特定の部位で気になることはないが、早期発見のためにがん検査をしたい」という方におすすめです。

腫瘍マーカー「p53 抗体」とは？

「**p53 抗体**」は 2007 年 11 月に厚生労働省において乳がん、大腸がん、食道がんの診断に保険適用が認められた新しい腫瘍マーカーです。「**p53 抗体**」は、がんを抑制している遺伝子の変異に対して、体内で作られる抗体の量を測定するもので、比較的早期のがんで陽性になる特徴があります。

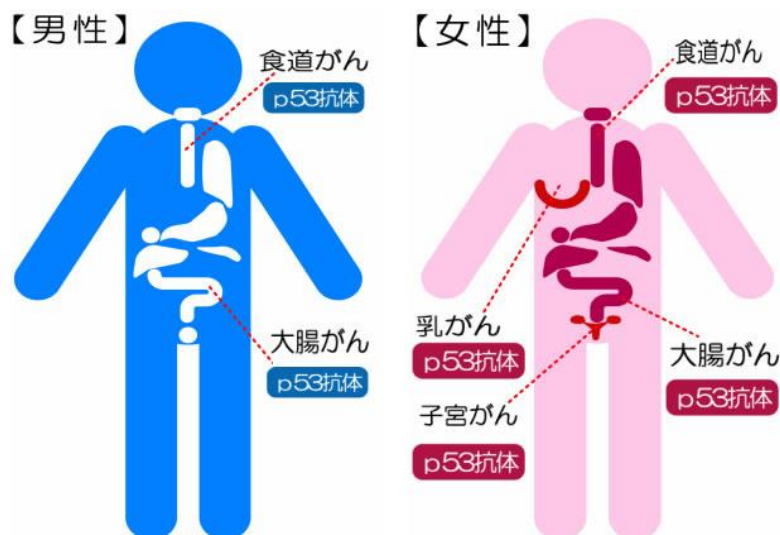
また、「**p53**」抗体は従来の腫瘍マーカーで最も汎用的に使用されている「**CEA**」検査を組み合わせることで、がん罹患の可能性を含む早期ステージから、がん罹患状態の中・後期ステージ、さらにはがんの転移や再発などにおけるリスクチェックに有効です。ただし **p53 抗体**は、臓器特異性が少ないこともあり、幅広くがんを発見できる一方、がんの場所の特定が難しいため陽性時は全身のスクリーニングが必要です。

がんリスクチェッカーの検査項目

p53 抗体

比較的早期のがんで陽性になる特徴があります。

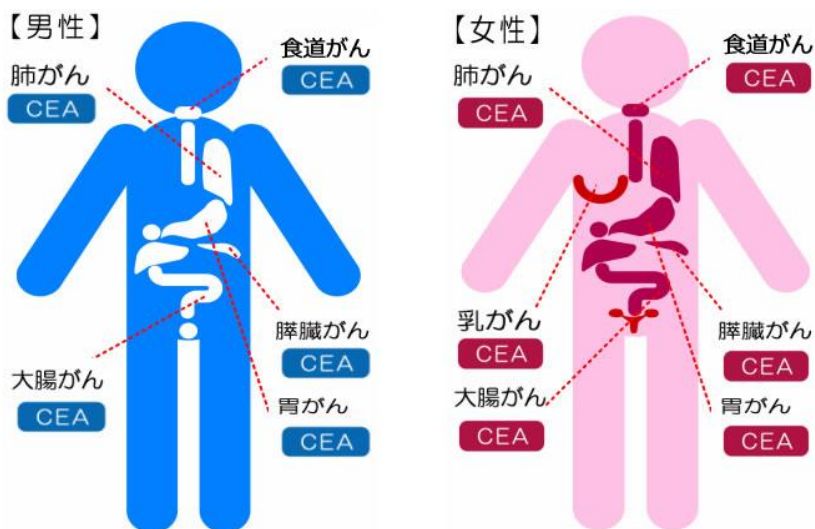
大腸、食道、乳がん、子宮がんなど様々ながんに反応します。



CEA

主に消化器系（大腸、胃、食道など）のがん、肺がん、乳がんなどに反応します。

現在、最も多く検査されている腫瘍マーカーです。



お問い合わせ

株式会社メディエーションズ

〒020-0051 岩手県盛岡市下太田下川原 159-3 宮田ビル

電話 019-681-9871 FAX 019-681-9872

メール information@mediations.jp